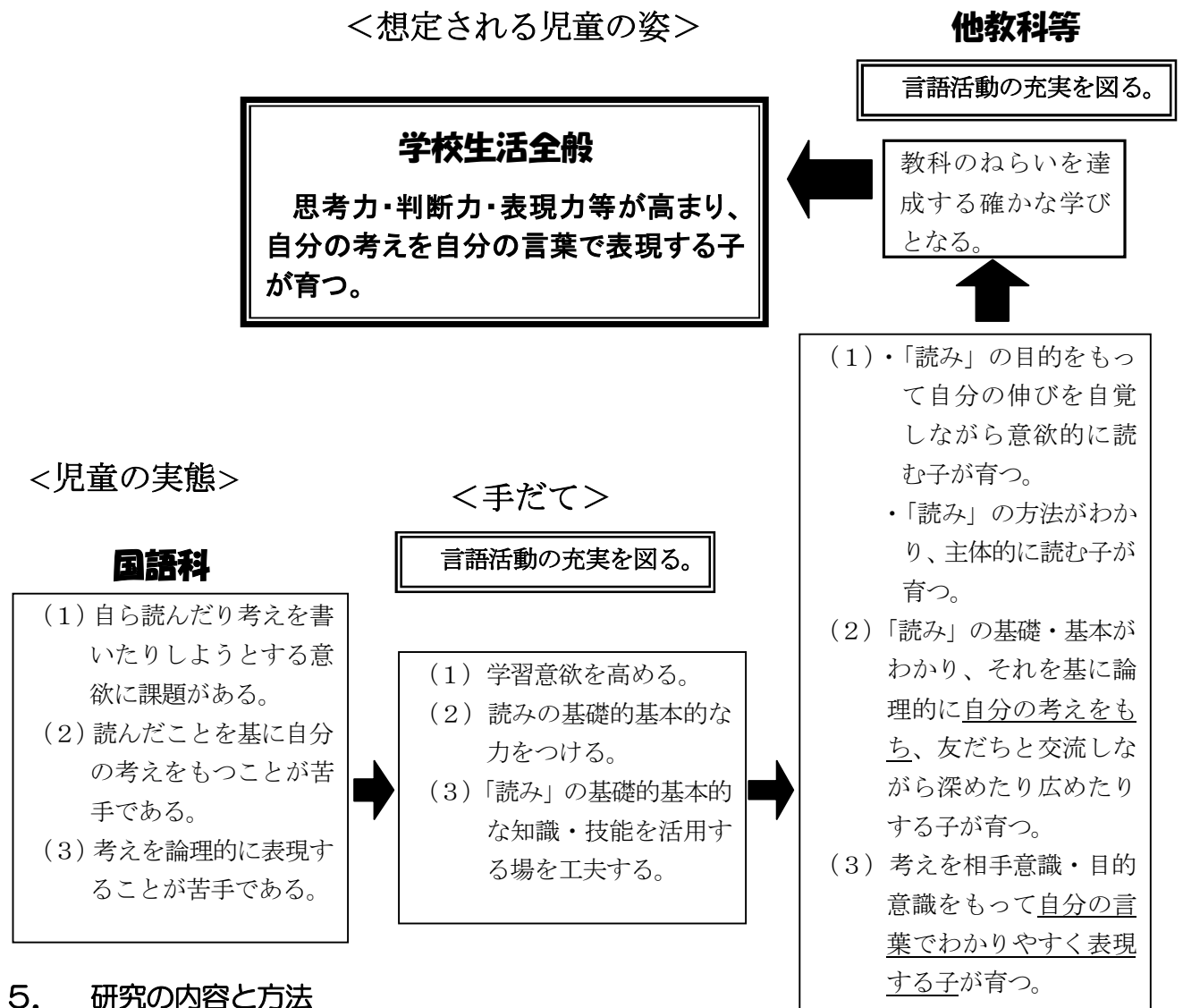


#### 4. 研究の仮説



#### 5. 研究の内容と方法

##### (1) 授業改善について

##### すべての教科、領域等で

##### ① 言語活動の充実を図り言語能力を高める。

- ア 言語活動を取り入れた授業の共通理解を図る。
- イ 各教科等のねらいを達成する言語活動を工夫する。

##### ② 学習意欲を高める。

児童自身がめざす姿を知り、自己の学びを自覚できる工夫をする。

- ・ねらいを明確にし、学習の見通しをもたせる。
- ・1時間の終わりや単元の終わりに学びの振り返りを書く。

##### ＜国語科では＞

- ア 「読み」のゴール（読みを活かす活動）を、児童の実生活に即した興味関心のもてるものにする。
- イ 学習の見通しをもつ活動を工夫し、「読み」のゴールを児童と教師が共有する。
- ウ 「読み」の基礎・基本を習得させるために考えたくなるような言語活動の工夫（教材のしかけ）を図る。

## 国語科で

### ① 「読み」の基礎的基本的な力をつける。

- ア 6年間の「読むこと」領域のつきたい力の系統性を大切に指導する。
- イ ねらいが達成できるような「読み」の手立てを探る。
- ウ 既習を振り返り、学習に活かす工夫をする。
- エ 一人一人が考えをもつ時間を確保し、考える手だてを工夫するとともに、友だちと交流しながら考えを広げたり深めたりする場を取り入れる。

### ② 「読み」の基礎的基本的な力を活用する場を工夫する。

- ア 「読み」で習得した知識や技能を活かす場となるとともに、活用することで習得がはかられるような表現の場（読みのゴール）を書く活動として取り入れた単元構成を工夫する。
- イ 「読むこと」領域と他領域の関連を図る。
- ウ ねらい達成につながる多様な考えのできる課題設定の工夫をする。
- エ 書いたものを交流したり発表したりする場を工夫する。

### ③ 他教科との連携を図る。

- ア 国語科で習得した言語技能を基盤として、各教科等のねらいにそった言語活動（記録、要約、説明、論述など）を充実し、考える場、書く場、交流する場を設ける。特に今年度は、算数科、社会科、道徳の授業研究を推進する。

## (2) その他の取り組みについて

### ① 言語環境の充実を図る。

- ア 「なごさタイム」を利用して、言語表現の楽しさを味わわせる。
- イ 読書タイムなどを利用して読書に親しむ機会をつくったり、授業の中で読書への関心を高めたりする工夫をする。
- ウ 日常生活における言語環境の整備を図る。（日常生活での言葉遣いの指導・言語の感性を育む掲示物の工夫等）

### ② 小中の連携を図る。

- ア 中学校との情報交換をしながら9年間を見通した指導の共通理解を図る。（授業改善・児童理解・家庭学習の充実）

### ③ 学力の基盤の充実を図る。

- ア 道徳の時間の充実を図ったり、友だちのよさを実感できる活動を取り入れたりして共感的な学級作りに務める。
- イ 一人一人を大切に、よさを見つけ交流することで自己肯定感を育む。
- ウ 家庭と連携して自己肯定感をもたせ、基本的な生活習慣の確立や家庭学習の習慣化を図る。

## 6. 研究の進め方

推進委員会が中心になって、研究の方向や進め方を提案し、各部会の連携を図りながら実践を進める。

### (1) 全体会

- ① 全体協議の場で、研究の進め方について共通理解を図り、研究の方向や方法などを決定する。
- ② 研究主題や内容について講師を招いたり情報交換をしたりして学び合う。
- ③ 各部会の活動内容の協議や授業研究会をする。

## (2) 授業部会

- ① 低・中・高の3部会に分かれ全体会・推進委員会・活動実践部会から提案された事柄を基に授業研究を行い、研究授業をする。

※全体研究授業（国語）…… 各部会1回1学期に行う。

部会授業（国語）…… 研究授業者以外も全員1回は単元を選び、単元構成を行い、指導案を立てて授業をする。

部会授業（他教科等）…… 指導案を立てて授業を行う。

- ② それぞれの発達段階や児童の実態に合わせ、求める児童像を明確にし、達成のための方策を探り実践検証する。

## (3) 活動実践部会

<言語環境部会>

- ・言語能力の育成を下支えする読書活動の内容を検討し読書力の育成を図る。
- ・言語の感性を磨く学校掲示物の工夫や校内放送の充実を図る。

<小中連携部会>

- ・授業改善に向けての授業交流計画を立てる。
- ・主体的に取り組む子どもをめざして児童生徒間の交流を図る。

<教育課程部会>

- ・新指導要領の実施に向けて、本校児童の実態や教育方針を基に教育課程の編成と内容の充実を図る。
- ・「なぎさタイム」の内容の充実を図る。

